



## 「ひまわりフォーエバー」 ～創立140周年記念の歌～

校長 嶋見 靖之

ひまわりフォーエバー

作詞 高千小児童  
作曲 嶋見 靖之

一 おはようのこえ こだまする  
みんなで あそんで ともだちに  
どんなときにも しんじあい  
どんなときにも たすけあう  
レオといっしょの さんじゅうにん  
げんきな たかちっこ  
えがおの たかちっこ  
ひまわりのように  
ひまわりフォーエバー

二 つらいときには おもいだそう  
みえる ぼくらの ふるさを  
やまうみそら しぜんがいっぱい  
はなもきも おしも  
ぼくらの なかま  
ぼくたちは ひとりじゃないよ  
げんきな たかちっこ  
えがおの たかちっこ  
ひまわりのように  
ひまわりフォーエバー  
ひまわりフォーエバー

この歌の歌詞は、全校児童から募集したキーワードを5・6年生が整理して作りました。キーワードのテーマは「高千小学校の良いところ」、「高千・外海府地区の良いところ」です。また旋律には、5・6年生のアイデアが入っています。

題名に「ひまわり」を入れたのには2つの理由があります。一つは、校章にひまわりがデザインされているからです。デザインに込めた願いについては7月の学校だよりで紹介しました。まさに高千小学校を象徴する花です。

もう一つは、5年前、在職中にお亡くなりになった金子雅子先生が大好きな花であったからです。勉強し、遊び、笑い合う学校生活を送ってほしい。本を読んで感動し、夢や希望をもってほしい。これらの願いは、今も子ども達の生活を支えています。

そして、学校生活の思い出やふるさと高千・外海府地区がずっと子ども達の心の支えであることを願い、題名に「フォーエバー（永遠に）」を入れました。

10月29日（日）の文化祭・学習発表会に、この曲を全校児童で歌います。「心に太陽を、くちびるに歌を」の言葉のように、歌は心と一緒にあり、人と共有できるものです。心を一つにし、ひたむきに歌う子ども達の歌声をぜひお聴きください。